

日曜日の子供

及川 ふみ

幼稚園でお子さん達の健康の様子を注意して見てみると、一週のうち月曜日が一番健康状態が悪い様に思はれるのである。

何かと身體に故障が出来て、保育時間中に急に家庭の方へおしらせをして、お迎へに来ていたゞいたり、幼稚園の方からお子さんをお連れしたりする事も時々あるのである。

發熱したり、腹痛をおこしたり、又いづれともはつきりしなくても、何となしに元氣がなくて、たゞぼんやりしてゐて充分に遊べないなど、といふのもある。

こんな時にお宅の方に前日の様子を伺つてみると、大抵の場合に、前日の日曜日の過勞、過食に原因する事もまゝあるやうである。樂しかつた前日の遠足がお子さんには負擔が重すぎて、翌日幼稚園に来てからその疲勞が出て来て、遊びが充分に出来なくなつたり、親たちに連れられて親類知己の訪問に御馳走の喜びが思ひがけない翌日の

いたゞき過ぎとなつてお腹を悪くしたり、又家庭にあつても來客の爲しらすゞのうちに夜ふかし、睡眠不足などの爲に發熱の原因となつたりする事がまゝ見受けられる事である。

日曜日の家庭の團樂、家族づれの郊外散策或は動植物園ゆき、親類知己の訪問などいづれも願はしい事ばかりであるのである。たゞそこに大人並に仲間入りの出來ない幼児のまぢつてゐる事を念頭において、お子さんに無理のない様にくれぐれも御注意願ひたい事である。勿論こんなことはお母様方に事新らしく、で讀んでいただくのもどうかと思はれる位あたりまへの事であり、又失禮なことであるかもしれぬのであるが、實際はこの何でもない事に手ぬかりがあるのである。

尙考へて見ると日曜日の無理ばかりではなく、すでに出かける前に少し故障のあるのを多忙にまぎれ、氣づかずにゐて、健康

體同様或はそれ以上の負擔を多くかける様なことから發病の原因をつくることもあるのである。大人と子供と一緒に行動する時はいづれにも都合のよいといふ事は稀であつていづれか一方がゆづらなくてはならない場合がよくあるのである。大抵の場合には大人の満足する様に、幼いものゝ方が自然に譲らせられるのではなからうか。大人の眼前の喜びや、満足の爲に子供たちに災をのこしてはならないのである。子供本意の外出でない場合にはむしろ適當の監督者と留守をする事が幼児たちにはどんなにかありがたい事かもしれないのである。

又たゞに外出時のことばかりではない。家庭内にあつても來客があつたり、とりこみ事があつたりして家人が多忙にまぎれて、不注意の結果子供たちの健康を損ふことがまゝありがちなことである。外出時の不注意と共に家庭内にあつても、どこまでも子供の健康本意に日曜日を樂しく過すことに細心の御注意をお母様に願ふ次第である。